

令和3年7月19日

独立行政法人 日本スポーツ振興センター

※この情報は、7月17日 午後4時00分に JSC ウェブサイトに掲載しております。

J S C 拠点における新型コロナウイルス感染者の発生について

日本スポーツ振興センター（J S C / 東京都港区北青山）が管理・運営する、ハイパフォーマンススポーツセンター（H P S C / 東京都北区西が丘）の村外サポート拠点（所在は非公表）に配置されている協力会社の社員（1名）が、新型コロナウイルスに感染していることを、7月16日に確認しました。

当該社員は7月14日に、H P S C で4日に1度実施している P C R 検査の一環として検査を受けた結果、16日に陽性が判明しました。

これを受け、当該社員執務エリア、共用部分の消毒を行っています。

保健所からの連絡により、今回の陽性に伴う濃厚接触者はいないことを確認しており、施設への影響はないと判断されることから、施設の利用は継続いたします。

また、現時点で施設関係者から体調不良の報告はありません。

本施設のスタッフは、入館時にマスクの着用、手指のアルコール消毒、サーモグラフィーによる検温を行い、選手との身体的距離の確保、動線分離、定期的なアルコール消毒等必要な感染症対策を実施しており、施設としても日常的に新型コロナウイルス感染症予防に対応した清掃・消毒作業等の感染防止策を行っています。

また、選手に直接接するスタッフは、ワクチン接種を行っていることを前提とし、毎日 P C R 検査を実施する等しています。その他、十分な感染症対策を実施した上で運営を行っています。

今後も感染拡大防止と、施設利用者、関係者、職員の安全確保を最優先に運営を行ってまいります。

以上